

# 「シャロンの花」同窓会報 第26号

2023年3月1日発行



## ＜2023年度総会・懇親会のお知らせ＞

日時5月20日(土)総会 午後2時～(受付1時30分～)  
懇親会午後3時～(受付2時30分～)

場所 三井ガーデンホテル千葉  
千葉市中央区中央1丁目11-1  
TEL043-224-1131

※コロナ禍の為中止になる場合もあります。

ホームページで開催情報をご確認下さい。

(お問合せ・お申込みは、4月30日までに同窓会事務局  
(TEL043-251-9221))



(三井ガーデンホテル千葉)

千葉県立千葉東高等学校同窓会報「シャロンの花」26号です。  
今後とも同窓生の皆様のご協力をお願いします。基金の振込にご協力をお願いします。

【ゆうちょの振替口座 00160-8-148932】

発行者 千葉県立千葉東高等学校同窓会 会長 山中 操

編集部 千葉県立千葉東高等学校同窓会 事務所 〒263-0021 千葉市稲毛区轟町1-18-52  
TEL 043-251-9221

## 令和4年 同窓会 総会の開催



### ＜総会＞

令和4年05月14日に三井ガーデンホテル千葉にて総会・懇親会が行われました。今回は役員、学校関係者のみでの開催となりました。

内容につきましては、

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 名誉会長挨拶
4. 本年度転退職・新任の先生及び新年度幹事紹介
5. 出席教職員(卒業生の本校職員を含む)の紹介、
6. 議題
  - (1) 第1号議案 令和3年度事業報告
  - (2) 第2号議案 令和3年度決算報告・監査報告
  - (3) 第3号議案 令和4年度事業計画(案)
  - (4) 第4号議案 令和4年度事業予算(案)
7. 閉会の辞

### ＜令和3年度事業報告＞

1. 令和4年度の総会・懇親会。
2. 同窓会報「シャロンの花」発行。
3. 「シャロンの花奨学金」の贈呈。

### ＜令和4年度事業計画＞

1. 総会 令和4年05月14日(土)  
三井ガーデンホテル千葉
2. 同窓会報発行・令和5年3月1日  
「シャロンの花」第26号発行
3. 同窓会・恩師対外発表会等参加支援・顕彰活動
4. 同窓会維持基金、創立100周年記念90周年記念 事業基金等募金活動
5. 母校教育活動の後援、学校行事参加活動
  - (1) 部活動(関東大会以上出場等)支援
  - (2) 対外 発表会等参観・支援
  - (3) 進路学習支援
  - (4) 海外研修引率者支援
  - (5) 卒業式、入学式、体育祭、東雲祭等行事参列・参観等
  - (6) その他母校支援に該当する案件
  - (7) 「シャロンの花奨学金」
6. 支部発足支援活動
7. その他目的達成に必要な事業
8. 常任理事会(原則隔月第三土曜日開催)  
昨年度の事業報告・決算報告、今年度の事業計画案・予算案が審議されいずれも承認されました。



(2021/04/01～2022/03/31) 令和3年度 同窓会本会計

令和3年度千葉東高等学校同窓会決算書		
損益計算書		
	科目	金額
収入	令和3年度卒業生入会金(320名)	1,112,450
	令和3年度同窓会維持基金	31,087
	令和元2年度同窓会周年基金	0
	総会・懇親会寄付金	30,000
収入合計		1,173,537
支出	会議費	0
	通信費	0
	総会費	98,120
	外注工賃(シャロンの花第25号)	95,860
	通信08会支援金(3年分)	90,000
	奨学金	280,000
	山岳部記念品	70,000
	花籠代(吹奏楽部・マンドリン楽部)	30,000
	卒業証書入	84,270
	懇親会運営費	150,000
	雑費	2,280
	支払手数料	0
	支出合計	900,530
収支合計		273,007
その他収入	受取利息(預金1)	60
	受取利息(預金2)	25
	受取利息(預金3)	106
	受取利息(預金4)	8
	その他収入 合計	199
剰余金		273,206
特別支出		
80周年記念同窓会負担分(預金2周年事業基金より)		2,500,550
資産管理表		
資産の部		
科目	期首(2021/04/01)	期末(2022/03/31)
現金	3,608	1,328
預金1(本会計)	7,332,786	7,758,133
預金2(周年事業基金)	4,595,483	2,094,958
預金3(基金繰入金会計)	2,149,111	2,149,217
預金4(懇親会)	954,109	804,117
合計	15,035,097	12,807,753
期末-期首		-2,227,344

<役員一覧>

名誉会長	高梨 祐介	学校長
役職	氏名	卒業年
会長	山中 操	昭和44年
副会長	石田 定雄	昭和39年
	中村 千枝子	昭和44年
	澤田 繁信	昭和46年
	小川 輝男	昭和50年
書記	小塚 興作	昭和34年
書記	市原 俊介	平成5年
	林 一己	昭和41年
会計	別府 健治	昭和50年
会計監査	小林 丈士	昭和47年
	石橋 康郎	昭和52年
事務局長	鈴木 英一	昭和46年
常任理事	戸塚 主税	昭和36年
	時田 拓央	昭和38年
	齊藤 武	昭和39年
	古茶 義男	昭和42年
	山田 和雄	昭和46年
	渡邊 茂通	昭和47年
	高橋 清英	昭和50年
	上市 善章	昭和54年
	桃木 みず江	昭和51年
	望月 あけみ	昭和51年
	大木 正人	昭和51年
	大木 実	昭和53年
	後藤 孝徳	平成2年
	原 慈妙子	平成22年
名誉顧問	永江 栄	昭和21年
	井戸川 浩	昭和34年

令和4年 懇親会

<令和4年懇親会>

## 同窓会会長 山中 操



(昭和44年卒 同窓会会長 山中操)

## 同窓会名誉会長 高梨 祐介 (学校長)



令和4年4月に着任いたしました校長の高梨祐介です。同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動に多大なる御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私事ですが、千葉東高校には教諭として平成21年、22年の2年間ではありますが勤務し、この度2度目の着任となりました。伝統ある本校の校長として気を引き締め日々業務に取り組んでいるところです。

さて、本校の教育活動ですが、感染症の影響は少なからずありますが、令和4年4月からは、県教育委員会の方針もあり、できる限り通常教育活動を実施していこうと教職員が一体となり取り組んでいます。特に7月に実施した東雲祭(文化祭)では、人数制限は設けましたが、3年ぶりに一般公開を行いました。また、11月には修学旅行を予定通り実施しました。今後とも、感染症対策を講じながら、できる限り通常教育活動を実施していきます。

日々の授業においては、今年度の1年生から新学習指導要領が年次進行で実施されるのに合わせて、

授業時間を45分から50分に変更し、週33時間の授業を行っています。「進学指導重点校」として、授業内容の更なる充実を目指し、生徒の「知識・理解」の定着・習得はもちろんのこと、「思考力・判断力・表現力」の育成に力を入れています。

部活動については、今年度の部活動加入率は109%となっています。運動部では、山岳部が男女とも全国高等学校総合体育大会登山競技に出場し、男子は7位、女子は8位の好成績を収めました。文化部では、全国高等学校総合文化祭に千葉県代表として、文学部(文芸部門俳句)、化学部(自然科学部門ポスター発表)が出場しました。関東大会へは、水泳部女子(関東高等学校水泳競技大会)、テニス部女子(関東公立高等学校テニス選手権大会)が出場しました。

同窓会の皆様からは、部活動をはじめ「シャロンの花の奨学金」など、本校の教育活動全般にさまざまな御支援を頂いております。重ねて感謝申し上げます。ありがとうございます。

今後とも「生徒の夢をかたちに」を合言葉に、教職員一同全力で取り組んでいきますので、引き続きの応援をお願い申し上げます。あわせて、同窓会のますますの御発展を御祈念申し上げます。(同窓会名誉会長 高梨 祐介)

## テニス部女子関東公立高校テニス選手権大会初出場

8/12（金）・13（土）に白子において関東公立高校テニス選手権大会が行われました。この大会は、各都県の公立高等学校テニス選手権の上位に位置する大会として、近年設けられた大会です。1都5県での公立高等学校テニス選手権大会上位校16校を4グループに分けリーグ戦を初日に行い、翌日は同順位同士の2次トーナメントになります。東校は今年度の公立高等学校テニス選手権大会で強豪校である八千代高校に勝ち、準決勝では市立松戸高校に敗れましたが、3位決定戦で市川東高校に勝利し、創部以来初めて3位となり、この大会進出を決めたものでした。



当日東校はC組となり、初日のリーグ戦の第一試合では藤代高校（茨城）に、第二試合は宇都宮東高校（栃木）にそれぞれ4勝1敗と勝利しました。第三試合はお互いに1次リーグでの1位抜けを目指して、大宮高校（埼玉）と激突しました。0勝5敗となりましたが、各選手が最後までポイントを奪うことをあきらめない姿勢を見せてくれました。この結果、2勝1敗でC組2位となり、翌日の2位トーナメントに進出することとなりました。

翌日の2次トーナメントのリーグ戦には、国立高校（東京）、上尾高校（埼玉）、市川昂高校

（千葉）の4校が進出し、東校は初戦に上尾高校との対戦になり、お互いに力を出し合いポイントを奪う大接戦となりましたが、3勝2敗と何とか勝利することができました。決勝では、初戦を快勝した国立高校との対戦となりましたが、接戦をしていたダブルスが敗戦となり、0勝3敗と試合途中で打ち切りとなりました。残り2試合はリードしていただけに接戦を落としたダブルスは非常に残念でしたが、この結果総合6位となりました。お盆休みを返上で頑張った選手たちにとってとてもよい経験と自信になったものと確信しております。

今回の大会に参加した選手9名をこちらで紹介させていただきます。村上・丸尾・中尾・多田・梁井・天木・野田・坂本・黒川です。活躍を耳にしての祝意の横断幕作成をしてくださり、誠にありがとうございました。これからも県大会ベスト8を目標に頑張っていきます。ご声援のほどよろしくお願いいたします。

（令和4年 テニス部顧問 石井 豪）



## 水泳部

昔話になるが、私が東校に赴任した平成24年、体育館と校舎の間に取り壊される寸前のプールがあった。その当時、私と同年配の東校OBの教員が「自分は現役時代水泳部に所属し、あそこで毎日泳いでいた。」と言っていたので、昭和50年代はそのプールを利用し、活発に活動していたらしい。

現在、本校にプールはなく、水泳部として校内での活動は行っていない。地元のスイミングクラブなどで練習を積んできた生徒が、年に3回の高体連の大会に出場するために部員として登録している。

今年度の部員は全部で4名。1年男子1名、2

年男子2名、2年女子1名である。2年の3名はかなり実力があり、全員が関東大会の参加標準記録をクリアーしている。特に、2年女子は昨年から2年連続で関東大会に出場しており、今年はわずかに0.17秒足りずにインターハイ出場を逃した。男子は千葉県の層が厚く、決勝レースに進めないため、残念ながら関東大会には出場できていない（関東大会の出場基準は、県大会で各種目上位10名の決勝に進出し、決勝で標準記録を突破することである）。1年の男子は2年と比べると少し差があるが、着実にタイムを縮めており、来年に期待したい。

（水泳部顧問 小林 中）



## 化学部



実験教室にて小学生と一緒に実験に取り組んでいる様子

本校化学部は創立間もない頃に創部され、化学的な研究を中心に活動し全国規模の科学コンテストでも華々しい結果を残している。日本学生科学賞では「パラニトロアニリンによる紙の呈色の研究(1986)」

「2枚重ねた鉄板の間に生ずる縞サビの生成に関する研究(1987)」 「簡易熱フィラメントCVD法によるダイヤモンド合成の研究(1988)」 「納豆菌の培養によるネバネバ成分の生産とその凝集力の研究(2005)」 「振動による粒子の凝集 ~200Hzの謎を探る~(2015)」が入賞、JSEC科学技術チャレンジでは、「振動による粒子の凝集~“こする”に隠された200Hz~(2015)」 「うがい薬中の遊離ヨウ素の物質質量はなぜ変化するのか(2019)」が優秀賞を受賞した。さらに全国総合文化祭には「振動による粒子の凝集(2016)」 「うがい薬中の遊離ヨウ素の物質

量はなぜ変化するのか(2019)」 「マイクロ波が水の過冷却に及ぼす影響(2021)」 「アスコルビン酸の水溶液中での挙動(2022)」が千葉県代表として出場している。

文化祭や学校外での催し物にも、Belousov-Zhabotinsky反応やルミノール反応、ヨウ素時計反応などの実演、紫外線チェックシートや五円玉に矢を通す作業を小学生向けにアレンジした工作実習など、毎回工夫を凝らした実演内容で参加してきた。またASEANからの留学生との交流し、英語版液体窒素の演示実験教材の開発や、各種研究の英語によるプレゼンテーションを行ってきた。

令和4年度現在、部員数は3名、月・水・金・土を中心に化学実験室で活動している。今年度は1、2年生合同で、二酸化炭素がアスコルビン酸の分解にどのように関わっているか、を解明するための研究に取り組んでいる。

来年夏に鹿児島県で開催されるかごしま総文2023において「二酸化炭素がアスコルビン酸の分解に与える影響」という研究テーマで発表することが決まり、研究に一段と身が入っている。



とうきょう総文 2022 (全国総合文化祭) にて

## 文学部

文学部は、本校が千葉市立千葉高等女学校であったころに活動を開始した、伝統ある部だと聞いております。部員減少のため活動がなかった時代もあったそうですが、着実に創作活動を続けてきました。

旧通信棟2階の北側の小部屋を部室とし、総勢5名の部員は集まるともなく集い、活動をしています。主な活動は、部誌「カンパネラ」の発行です。7月に東雲祭の展示として、11月に部誌大会出品用として、年2回発行しています。2月に新入生歓迎号を発行する年もあります。

例年11月に千葉県の文芸大会が開催されます。文芸大会には、部誌、散文、詩、短歌、俳句、の5部門があります。各部門の最優秀賞である文芸部会長賞を受賞すると、毎年夏に開催される全国

高等学校総合文化祭文芸部門に、千葉県の代表として参加することができます。

令和3年度には当時2年生だった松原菜々子さんが俳句部門で文芸部会長賞を受賞し、令和4年度に東京で開催されました全国高等学校総合文化祭(とうきょう総文)に参加しました。当日は、全国から集った詠み手とともに会場を吟行し、それぞれが作った俳句を合評しました。写真は、松原さんが批評を述べているところです。





## 写真部 千葉県高等学校総合文化祭合同写真展 最優秀校賞受賞

令和4年9月、千葉県高等学校総合文化祭合同写真展に、県内高校75校から1246名、作品1527点の参加がありました。本校からは1、2年生の43名が出品し、個人の入選5名と団体賞の最優秀校賞を受賞しました。「最優秀校賞」は参加した75校で1校のみ受賞となる光栄な賞です。個人の入選者数の多さとともに本校写真部では初めてのことで、今後の活動にとっても励みになります。

令和4年度、部員数は1年生から3年生まで60名となりました。本校に残る創立30周年から80周年までの記念誌を見ると、ずっと1桁の部員数で活動しており、平成29年度に初めて11名の2桁になり、昨年度に30名を超え本年度へと大きく部員増に恵まれました。創立40周年記念誌には「写真部の活動は全体として地味である…」の書き出しで、60周年記念誌にも同じ文言で活動が紹介されています。これを読む限り、少なくとも写真部は50年ほどの歴史があると判断できます。50年ほど前の昭和40年代では、カメラはまだ貴重品、扱いも難しく活動自体が大変だったと思います。その頃から化学講義室横に暗室があり、フィルム現像や引き延ばしまで自分たちで行いながら制作をしていたようです。現在も同じ暗室と化学講義室で活動を続けています。機器はデジタルカメラとコンピュータ、プリンターに置き換わ

りました。部員の多くは、一眼レフ形式のデジタルカメラを携え活動しています。普段は陸上競技大会、部活動、校内行事の写真や修学旅行文集の表紙担当など部全体で撮影に臨んだり、個人それぞれのテーマで制作に励んだりしています。写真甲子園、合同写真展や様々なコンテストにもこの2、3年で参加者が増え、入選も出始めています。

写真が世の中に現れてほぼ200年、その後めざましい発展を遂げました。その間、発展してきた技術や写真に対する考え方は、単なる記録のためだけでなく写真を芸術にも昇華させ、多くの著名な写真家が輩出しました。写真部では、文化としての写真を学ぶため、撮影活動だけでなく、写真の歴史や機器の特質を学ぶ勉強会を開いたり、撮影技術の講習会を開いたりしながら、さらなる表現を求めて活動を続けています。写真部の伝統を受け継ぎ、次代に発展させていきたいと思います。

(写真部顧問 藤野秀夫)





## 吹奏楽部



吹奏楽部は現在、部員33名（1年生：12名、2年生21名）で、部長の長谷川 萌里さんを中心に活動しています。通信棟3階の多目的ホールを拠点に、教室や講義室等をお借りして、日々練習に励んでいます。

昨年度、クラリネット四重奏のアンサンブルメンバー（井川 円花さん、佐藤 叶さん、藤代 真帆さん、三田 采佳さん）が千葉県代表として東日本アンサンブルコンテストに出場する快挙を成し遂げました。5月には節目となる50回目の定期演奏会を行い、多くのお客様に足をお運び頂きました。今年度に入り、新型コロナウイルスの蔓延により中止となっていたイベントが少しずつ再開されてきました。東雲祭でのスクールバンド・パフォーマンス、ZOZOマリンスタジアムにおける野球応援、吹奏楽コンクール出場、でい・さくさべでの演奏、autumnコンサート開催、連合音楽会への参加と、忙しくも充実した活動を送ることができています。現在は、12月に行われるアンサンブ

ルコンテストに向け、混合八重奏のメンバー（畠山 もも香さん、松本 悠沙さん、河島 杏さん、安河内 優花さん、丹野 伶菜さん、山崎 若菜さん、安 菜々海さん、亀岡 万里菜さん）が練習を重ねています。年明け1月には千葉地区高等学校音楽会への参加も控えているため、部全体で協力しながら準備に励んでいます。第51回定期演奏会は来年5月4日（木・祝）に千葉市民会館で開催予定です。一人でも多くのお客様に2年生（新3年生）の最後のステージをご覧頂き、これまで努力を重ねてきた部員たちに温かい言葉を送って頂けたらと、顧問一同願っております。

脈々と受け継いできた伝統は継承しつつも、新たな挑戦と改革を行い、東高らしい演奏を目指して前向きな活動を目指していきます。また、日々の活動ができることへの感謝を忘れることなく、多くの方々から愛される吹奏楽部になれるように努力して参りますので、皆様の応援をよろしくお願いいたします。

（吹奏楽部顧問 阿部 真一）



## 【書のグループ展】

### 【書のグループ展】

10月28日より11月2日までギャラリー古島にて開催されました。

今回は、色紙と葉書きを共通課題とし、入口左側にまとめて展示しました。

他に各自4～6点の出品で、漢字・かな・隸文書と多様で幅広い作品が展示され多くの方々にご来場いただき盛会裏に終了しました。

（同窓会理事 林 一己）

写真 上段 石井、白井、中村、  
下段 林(一)、湯浅、林(秀)





## 東雲祭

)

## 榎本潤（ウクライナについて）



## 進路指導について

## 千葉東高校 令和3年度卒業生進路概況

進路指導部

## (1) 概況(実数)

卒業年度	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3
卒業生徒数	365	356	359	358	317
進学	255	273	273	290	264
就職	1		2	0	0
家事家業					
その他	109	83	84	68	53
現役進学率(%)	70	77	76	81	83
文系(%)	75	80	84	89	87
理系(%)	65	73	69	74	80

令和3年度 進学内訳	
国公立大	98
私立大	165
準大	
短大	
専門学校	1

## (2) 合格者延数

卒業年度	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3
国公立大学	109	112	108	132	104
私立大学	677	768	864	1009	1024
準大学	5	3	1	5	4
国公立短大その他		2			
私立短大	2	1	1		
専門各種	1		2	7	1

既卒	①	②	①+②
32	136		
238	1262		
1	5		
	0		
	0		
	1		

## (3) 大学別現役生合格状況(抜粋)

卒業年度	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3
東京大	1	2	1	3	
京大		1		2	
北海道大	4	5	1	3	7
東北大	2	10	6	9	9
名古屋大	1	1		1	1
大阪大	2				
九州大		1			
東京工業大	3	3	2	4	5
一橋大		3	2	6	3
神戸大					
難関国立10大計	13	26	12	28	25
千葉大	45	43	56	67	41
筑波大	6	5	9	6	3
東京外国語大	1	2	4	3	5
お茶の水女子大	2	1	2	1	3
国公立大合計	109	112	108	132	104
早稲田大	33	26	20	53	39
慶応大	6	18	13	28	25
上智大	16	16	29	35	31
東京理大	37	51	43	67	71
難関私立大計	92	111	105	183	166
国際基督教大		1	2	1	1
明治大	68	65	70	97	119
青山学院大	13	23	24	25	29
立教大	58	44	58	63	67
中央大	24	26	34	61	42
法政大	53	71	58	65	80
ICU & MARCH 計	216	230	246	312	338

既卒	①	②	①+②
2	2		
2	2		
	7		
4	13		
	1		
	0		
	5		
1	4		
	0		
9	34		
6	47		
2	5		
	5		
	3		
32	136		
24	63		
15	40		
3	34		
25	96		
67	233		
	1		
20	139		
2	31		
7	74		
14	56		
16	96		
59	397		

## (4) 医学部医学科の合格状況

種別	合格延べ人数			詳細	
	現役	既卒	計	現役	既卒
国公立大	1	4	5	千葉大	千葉大、秋田大、群馬大、岐阜大
防衛医大	1	1	2	防衛医科大学校	
私立大	1	13	14	順天堂大	国際医療福祉大、北里大 杏林大、東京医科大 藤田医科大、近畿大
計	3	18	21		

## 江口杯ゴルフコンペ

2022年9月15日(木)千葉国際カントリークラブ竹コースにおいて、昭和51年卒業の有志による江口杯ゴルフコンペが行われました。

私たちが在学中、体育(柔道)担当で私たちの学年で担任もされていた江口憲治先生と先生が受け持っていたクラスの仲間、さらに同窓会から澤田・小川の両副会長にも参加をしていただき今回は12名で行いました。当時は1・2年が持ち上がりで、我々江口ルームではその1・2年のクラス会をよく行っていました。10数年前のクラス会でゴルフコンペ開催の話がまとまり、基本的には年3回(4月・9月・11月)の開催で今回が37回目になります。過去には同窓会のコンペと共同開催したこともありましたが、会場は茂原・市原周辺で毎回変わります。

競技はハンデ戦で行い、女性の参加もあって多いときは4組になることもあります。参加者は江口杯での平均ストロークから算出したハンディキャップを持ち(初参加者は新ペリで算出したネット数)、優勝者には江口先生から寄贈された優勝カップが授与されます。当日は好天にも恵まれ、真剣勝負での好プレイやナイスショットも出ましたが、アップダウンの激しいコースと年齢(?)による影響からか珍プレイも多く、一日笑いに包まれ和気あいあいと終了しました。今回は高山善則君がネット72の好スコアで優勝しました。高山君は優勝

者が次回幹事になるという申し合わせにより、幹事として次回コンペの準備も行うこととなりました。

新規参加者も募集中です。よろしくお願いします。  
(昭和51年卒 峰嶋信司)



**アパマンショップ**  
お部屋探しはおまかせ下さい!!  
アパート・マンションのお部屋探しから賃貸管理、土地活用まで  
不動産に関することを **トータルサポート!!**  
困ったときは **24時間対応** **千葉不動産情報ナビ**  
**高品質ハウジング** **043-232-0906** **043-232-0906**  
千葉県市原市市原 市原駅前店 市原駅前店 市原駅前店 市原駅前店

**ギャレックスチバ株式会社**  
代表取締役 澤田繁信(昭46年卒)  
千葉市中央区今井3-1-9  
TEL 043-261-4528  
FAX 043-265-5446  
mail info@galaxchiba.jp  
オリジナルマーキングは当社へ!!

**JR京葉線 蘇我駅東口前**  
不動産のことならおまかせ!!  
不動産の売買・仲介  
賃貸借・総合管理  
ご相談ください!!  
おかげ様で **創業57年**  
堤 清司(昭和53年卒)  
**三幸商事株式会社**  
サンコー 千葉市中央区南町2-17-11  
TEL 043-263-3535 FAX 043(265)4488  
〒260-0842  
http://www.sanko-shouji.co.jp

## ご案内

### <同窓会からのお知らせ>

・基金の支払の方法について【ゆうちょの振替口座 00160-8-148932】

コンビニで支払いができる振込用紙をセットしました。金額は固定(4,000円)になりますが、郵便局でもコンビニでも同窓会への寄付金の支払いができます。同窓会の維持の為に皆様のご協力をよろしくお願いします。固定金額以外は、郵貯の振込用紙に記入して振込をお願いします。

(同窓会活動維持基金 1口2,000円 創立100周年記念90周年記念事業基金1口2,000円)

### <編集後記>

(編集委員)